

県政できごと ア・ラ・カ・ル・ト

こんなことが
ありました

à la carte

4 暖冬でも山形の冬を満喫!

第5回やまがた雪フェスティバル(1月31日～2月2日 寒河江市)

県内各地で開催される雪まつりの先陣を切って、今年で5回目となる「やまがた雪フェスティバル」が行われました。今シーズンは記録的な雪不足となる中、『YAMAGATA2020』～前へ～』をテーマとしたシンボル雪像や山形新幹線新庄延伸20周年特別雪像「とれいゆつばさ」の展示のほか、真冬のスイカ割りやサクランボの種飛ばし等のアトラクション、ラーメンをはじめとした雪中屋台を楽しもうと、県内外から22万5,000人の来場者でにぎわいました。



5 「県民が集い・学ぶ 本のまち」を目指して

県立図書館リニューアルオープニングイベント(2月1日、2日 山形市)

大規模改修工事の着工から1年半を経て、県立図書館が装いを新たに開館しました。1日は、朝から多くの来館者が訪れる中、オープニングセレモニーが行われ、吉村知事が「県民の『知の拠点』としてだけでなく、『交流の拠点』としても、より多くの方から親しまれる図書館となることを期待します。」と挨拶しました。その後、日本文学研究者のロバート・キャンベルさんの記念講演のほか、各種企画展示やワークショップなど、2日間にわたりさまざまな催しが行われました。

※ 新しい図書館の詳細は13頁をご覧ください。



1 さらに交流に向けて

日本ベトナム文化経済観光交流事業(1月11日～14日 ベトナム社会主義共和国)

吉村知事は、政府関係者らとともに日本とベトナムとの相互交流の促進を目的とする「日本ベトナム文化経済観光交流事業」に参加しました。シンポジウムや知事交流会では、本県の特徴や強みを紹介し、今後の交流拡大を働きかけました。また、ベトナム在住の本県ゆかりの方々との意見交換を行うとともに、本県のPRの協力をお願いしました。この訪問を機に経済、観光、人材等の分野での具体的な取組みにつながるよう、交流の拡大を図っていきます。



2 去年の悔しさを胸に、今年こそJ1昇格を!

モンテディオ山形2020キックオフイベント(1月12日 天童市)

昨シーズンは前年から大きく順位を伸ばし、プレーオフ進出を決め、J1昇格まであと一歩と迫ったモンテディオ山形。選手・スタッフと約2,200人のファンが集い、今シーズンのキックオフイベントが開催されました。石丸監督をトップとする新体制と新ユニフォームが発表され、代表して山田選手が「去年の勢いを生かし、さらに進化する。一緒に戦いましょう!」と挨拶しました。皆さん、3月14日山形開幕戦はスタジアムに足を運び、大きな声援でJ1昇格を後押ししましょう。



©MONTEIDIO YAMAGATA

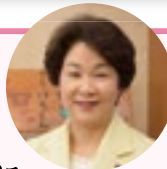
3 首都圏の皆さんに山形の「上質ないいもの」をPR

県産品ブランド力強化に係る首都圏プロモーション(1月24日～26日 東京都渋谷区)

首都圏における県産品の認知度向上と販路拡大を目指して、渋谷スクランブルスクエアで「上質ないいもの山形フェア」を開催しました。24日は山形が誇る工業デザイナー奥山清行氏の講演、山形のものづくりやデザインの魅力について吉村知事と有識者の方々とトークセッション等が行われました。2日目からは首都圏の消費者向けに県産品の展示と販売を行ったほか、本県的美食・美酒が味わえる「やまがた桜バル」も開催し、大好評でした。



にっこり 知事室!



県民の「新文化芸術拠点」が遂にオープン!

県都の玄関口・山形駅の西口で二階目をひく白い壁と黒の切妻屋根。蔵を思わせる県総合文化芸術館「やまぎん県民ホール」が、いよいよ3月29日にオープンします。

館内に入ると、木の温もりに溢れた空間と、光に浮かぶ山形組子や最上川の流れを描写した緞通が迎えます。東北屈指の客席数を誇る大ホールは、米沢織と山形の木工技術が融合した深紅の座席と、紅花が描かれた鮮やかな緞帳が見事です。もちろん、音響の良さは折り紙付き。舞台も広く、これまで県内での開催が難しかったオペラ等の公演も可能なんです。本県の食や県産品をすよ。本県内外に発信するカフェやショップが併設され、今秋にはレストランもオープンします。まさに、山形県のものづくり技術と伝統の技、そして、本県の魅力がぎゅぎゅつと詰まった施設です。

開館後は、多種多様なイベントが切れ目なく開催される予定です。多くの方で賑わい、交流が深まる場所となつて、県民の皆さんの元気と活力が生まれる源になつてほしいと願っています。ぜひ皆さん、足をお運びください。お茶室 吉村知事室

開館後は、多種多様なイベントが切れ目なく開催される予定です。多くの方で賑わい、交流が深まる場所となつて、県民の皆さんの元気と活力が生まれる源になつてほしいと願っています。ぜひ皆さん、足をお運びください。お茶室 吉村知事室



大ホール(2001席)



外観